

住民主体の都市計画 シンポジウム in さいたま 先進事例の紹介と埼玉の今後を考える

■シンポジウム趣旨

現在、東京や神奈川といった埼玉県に近接する都県では、住民主体の都市計画について先進的な取り組み事例が蓄積されています。そこで本シンポジウムでは、「住民主体の都市計画」(学芸出版社)の刊行をきっかけとして集まった研究者による近隣事例の紹介や、さいたま市民として主体的なまちづくり活動に取り組んでいる事例の報告を行います。さらに全国の都市再生モデル調査における住民主体のまちづくりの取り組み報告を交えながら、埼玉県における、今後の住民主体の都市計画のあり方を議論したいと考えます。

■日時：2009年7月18日(土) 13:30~16:30(開場は13:00)

■会場：埼玉会館7A会議室(さいたま市浦和区高砂3-1-4)
JR浦和駅(西口)下車 徒歩6分

第一部：パネリストによる事例報告

報告1：都市再生モデル調査データベースにみる住民主体のまちづくりの取り組み
田島寛子氏((株)都市環境研究所)

報告2：ヨコハマ市民まち普請事業における住民主体の身近なハード整備の取り組み
野澤千絵氏(東洋大学)

報告3：東京都練馬区におけるまちづくりセンターの活動
杉崎和久氏((財)練馬区都市整備公社)

報告4：さいたま市内における住民発意の地区計画策定の取組み
宇野博之氏(天沼台みな月会)

第二部：質疑応答およびディスカッション

司会進行：桑田仁(芝浦工業大学)

■お申し込み・お問い合わせ

- ・資料代 500円 / 定員 80名
 - ・申し込み先：日本建築学会埼玉支所事務局(担当：三條)
- E-mail: s_gakkai@zpost.plala.or.jp
FAX: 048-861-2384

主催：日本建築学会関東支部埼玉支所
共催：住民主体のまちづくり研究ネットワーク(企画担当：桑田)
後援：学芸出版社

